

指導医講習会について

日本専門医機構による、専門医制度における指導医研修体制の整備指導に基づく講習会です。受講証明を受けるためには、1と2の二講演を連続して聴講する必要があります。（認定臨床医：20単位／リハビリテーション科専門医：2単位）

講習が始まる前に、単位受付で指導医講習会受講カード（灰色）を購入（2講演2,000円）してください。事前登録をされた方には、10月下旬に学術集会参加証とともに指導医講習会受講カード・受講証明書を送付いたします。

受講カードに必要事項をすべてご記入の上、講演終了時に受講した会場の回収箱に提出してください。なお、受講カードを提出しなかった場合、単位認定されませんのでご注意ください。複数の受講カードを同じ回収箱に提出した場合は、1枚のみが有効となります。受講証明書は、各自で保管してください。

受講カード・受講証明書の再発行はできませんので、あらかじめご了承ください。

種別	日	時間	会場	定員	講演名
指導医講習会 1	11月16日(土)	15:40～16:40	第2会場 会議ホール・ 風 11F	各450名	指導医のあり方
指導医講習会 2		16:40～17:40			専攻医の指導法

※正会員のみ受講受付いたします。

※日本リハビリテーション医学会以外への受講証明書は発行できません。あらかじめご了承ください。

※会期中、先着順により単位受付でお申し込みを受付いたします。

※原則として、登録後のキャンセル、返金には応じられませんので、あらかじめご了承ください。

規定講習会(医療安全・医療倫理・感染対策)について

新専門医制度において、日本専門医機構がすべての基本領域専門医に共通して受講する項目として定めているものに対し、本学術集会が開催するもので、有料講演となります。(日本専門医機構リハビリテーション科専門医：1単位)

講習が始まる前に、単位受付で規定講習会受講カード(医療安全：黄色，医療倫理：青色，感染対策：緑色)を購入してください。事前登録をされた方には、10月下旬に学術集会参加証とともに受講カード・受講証明書を送付いたします。

受講カードに必要事項をすべてご記入のうえ、講演終了時に受講した会場の回収箱に提出してください。なお、受講カードを提出しなかった場合、単位認定されませんのでご注意ください。複数の受講カードを同じ回収箱に提出した場合は、1枚のみが有効となります。受講証明書は、各自で保管してください。

受講カード・受講証明書の再発行はできませんので、あらかじめご了承ください。

種別	日	時間	会場	定員	講演名
医療安全	11月17日(日)	13:40～14:40	第2会場 会議ホール・ 風 11F	各450名	医療安全って誰のため？
医療倫理	11月17日(日)	14:40～15:40			医師・患者関係とインフォームド・コンセント
感染対策	11月17日(日)	15:40～16:40			患者に濃厚接触する機会の多い診療における感染防止対策

※正会員のみ受講受付いたします。

※認定臨床医，認定臨床医受験資格者の単位は取得できません。

※日本リハビリテーション医学会以外への受講証明書は発行できません。あらかじめご了承ください。

※会期中，先着順により単位受付でお申し込み受付いたします。

※原則として，登録後のキャンセル，返金には応じられませんので，あらかじめご了承ください。

生涯教育研修の単位認定について

本学術集会において取得できる，日本リハビリテーション医学会専門医・認定臨床医生涯教育単位は以下のとおりです。

1. 学術集会参加：リハビリテーション科専門医2単位，認定臨床医20単位

学術集会参加によって生涯教育単位がリハビリテーション科専門医は2単位，認定臨床医は20単位取得できます。

学術集会参加カード(ピンク色)を，参加登録時に受付でお渡しします。事前登録された方には10月下旬に学術集会参加証とともに参加カード・参加証明書を送付いたします。

参加カードに必要事項をすべてご記入のうえ，受付に設置の回収箱に提出してください。な

お、参加カードを提出しなかった場合は単位認定されませんのでご注意ください。参加証明書は、各自で保管してください。

学術集会参加カード・参加証明書の再発行はできませんので、あらかじめご了承ください。

2. 教育研修講演，規定講習会および指導医講習会 (リハビリテーション科専門医)：1講演1単位

リハビリテーション科専門医は、会長講演，理事長講演，特別講演，教育講演，共催セミナー(モーニング，ランチョン，イブニング)の受講によって、単位(新専門医制度における診療領域別講習)を取得することができます。規定講習会(医療倫理，医療安全，感染対策)の受講によって単位(新専門医制度における専門医共通講習)を，指導医講習会の受講によって単位(新専門医制度における領域別講習)をそれぞれ取得することができます。あわせて1日で最大6単位，3日間で最大12単位を取得できます。1時間(以上)の1講演が連続して2人以上の演者で行われる場合は，すべての演者の講演を聴講した場合に1単位取得できます。(単位取得可能な講演一覧はS30～S34，規定講習会および指導医講習会はS23～S24をご確認ください)。

受講カードは，単位受付で受講前に購入してください。事前参加登録された方には，10月下旬学術集会参加証とともに受講カード・受講証明書を郵送いたします。

受講カードに必要な事項をすべてご記入のうえで，講演終了時に受講した会場の回収箱に提出してください。なお，受講カードを提出しなかった場合は単位認定されないのをご注意ください。複数の受講カードを同じ講演の回収箱に提出した場合は，1枚のみが有効となります。受講証明書は，各自で受講した講演名を記録して保管してください。

受講カード・受講証明書の再発行はできませんので，あらかじめご了承ください。

講演の種別によって受講料や受講カードが異なります。下記表をご確認ください。

講演種別	受講料	受講カード
会長講演，理事長講演，特別講演，教育講演，共催セミナー(モーニングセミナー，ランチョンセミナー，イブニングセミナー)	1,000円/1講演	専門医：白色
規定講習会(医療倫理，医療安全，感染対策)	1,000円/1講演	医療倫理：青色 医療安全：黄色 感染対策：緑色
指導医講習会	2,000円/2講演	指導医講習会：灰色

なお，新専門医制度における日本専門医機構認定専門医としての更新に関しては，日本リハビリテーション医学会ホームページ(「新専門医制度について」の中の「リハビリテーション科専門医更新基準について」)を参照してください。

3. 教育研修講演(認定臨床医または認定臨床医受験資格取得)：1講演10単位

日本リハビリテーション医学会認定臨床医，または認定臨床医試験受験を検討中の方は，会長講演，理事長講演，特別講演，教育講演，共催セミナー(モーニングセミナー，ランチョンセミナー，イブニングセミナー，指導医講習会)の受講によって，単位を3日間で最大50単位まで取得することが可能です。1時間(以上)の1講演が連続して2人以上の演者で行われる場合は，す

すべての演者の講演を聴講した場合に10単位取得できます。

受講カードは、単位受付で受講前に購入してください。事前参加登録された方には、10月下旬に学術集会参加証とともに受講カード・受講証明書を郵送いたします。

受講カードに必要な事項をすべてご記入のうえで、講演終了時に受講した会場の回収箱に提出してください。なお、受講カードを提出しなかった場合は単位認定されないのでご注意ください。複数の受講カードを同じ講演の回収箱に提出した場合は、1枚のみが有効となります。受講証明書は、各自で受講した講演名を記録して保管してください。

講演種別	受講料	カード
会長講演，理事長講演，特別講演，教育講演，共催セミナー（モーニングセミナー，ランチョンセミナー，イブニングセミナー）	1,000円／1講演	認定医：白色 認定医受験資格取得： オレンジ色
指導医講習会	2,000円／2講演	指導医講習会：灰色

※規定講習会では、認定臨床医の単位は取得できません。

日本リハビリテーション医学会以外の単位について

本学術集会では、以下の学会・団体の単位が取得可能です。詳細は各学会・団体のホームページなどでご確認ください。

1. 教育研修講演などの受講により単位取得可能な学会・団体について

1) 日本整形外科学会教育研修講演（1単位/1講演1,000円）

対象の特別講演，教育講演，共催セミナー（モーニングセミナー，ランチョンセミナー，イブニングセミナー）は、日本整形外科学会の教育研修講演に認定されています。単位受付付近の記名台に受講申込書をご用意しておりますので、申込書に必要な事項をご記入のうえ、受講料を添えて単位受付にてお申込ください。1時間（以上）の1講演が連続して2人以上の演者で行われる場合は、すべての演者の講演を聴講した場合に1単位取得できます。

単位取得可能な講演については、S30～S34をご覧ください。

受講証明（専門医対象）：

- ①講演開始10分前から開始後10分までに日本整形外科学会のIC会員カードまたは仮ICカードを講演会場入口のカードリーダーにかざして出席登録を行ってください。講演開始10分を過ぎて手続きが完了していない場合、途中退場された場合は、単位取得はできません。
- ②学術集会終了から約10日後で日本整形外科学会ホームページの専門医制度取得単位照会システムに反映されますので、ご自身の取得状況を確認できます。

受講証明（非専門医対象）：

研修手帳をお持ちの方も、日本整形外科学会のIC会員カードで出席確認を行うため、日本整形外科学会ホームページの会員専門ページの単位取得履歴に記録が残ります。該当する必須分

野のページに必要事項を記入し、受講証明印の欄に「会員カード」または「HP参照」と記入してください。更新時には、ホームページ上の取得履歴と照合いたします。

○教育研修講演を受講されない日本整形外科学会認定運動器リハビリテーション医においては、参加ネームカードをコピーして日整会事務局にFAX等でお知らせいただければ「運動器リハビリテーションに関連した学会への出席」の単位が付与されます。

2) 日本リウマチ財団 登録医 教育研修単位(1単位/1講演 1,000円)

対象の特別講演，教育講演は，日本リウマチ財団登録医研修単位に認定されています。

単位受付付近の記名台に受講申込書をご用意しておりますので，必要事項をご記入のうえ，受講料を添えて単位受付にてお申込みください。受付時に受講証明書をお渡しいたしますので，新規登録・更新時まで各自で保管してください。なお，芳名帳に必要事項をご記入のうえ，対象講演をご受講ください。

対象講演は下記表でご確認ください。(日時・会場順)

日程	時間	会場	種別	演題名	演者
11月15日(金)	13:30~14:30	3	教育講演B1	義肢装具領域の進歩と未来	浅見 豊子
11月15日(金)	16:30~17:30	2	特別講演7	THA 進歩とunmet needs	中島 康晴
11月16日(土)	9:00~10:00	2	特別講演15	上肢人工関節全置換術後のリハビリテーション	池上 博泰
11月16日(土)	14:40~15:40	3	教育講演B10	RAの治療変遷とリハビリテーション医療	佐浦 隆一
11月17日(日)	9:00~10:00	2	特別講演25	股関節機能評価と治療・リハビリテーション医療	稲葉 裕
11月17日(日)	13:40~14:40	3	教育講演A17	体が不自由な人どう援助するべきか？ (医療福祉の隙間を考えずに)	水尻 強志

3) 日本運動器科学会 運動器リハビリテーションセラピスト資格継続研修会 (1単位：1,000円)

対象の特別講演，教育講演，共催セミナー(特別教育講演)は，日本運動器科学会運動器リハビリテーションセラピスト資格継続研修会単位に認定されています。1日で最大4単位，3日間で最大6単位を取得できます。

単位受付付近の記名台に受講申込書をご用意しておりますので，必要事項をご記入のうえ，受講料を添えて単位受付にてお申込みください。「セラピスト研修認定番号(9桁の数字)」が必要となりますので，忘れずにご用意ください。受付時に受講証明書をお渡しいたしますので，講演終了時に「セラピスト研修会事務局保存用」を講演会場出口の係員にお渡しください。「受講者保存用」は各自で保存してください。なお，受講証明書を当日中に提出しなかった場合は単位認定されませんのでご注意ください。

対象講演は下記表でご確認ください。(日時・会場順)

日程	時間	会場	種別	演題名	演者
11月15日(金)	13:30~14:30	2	特別講演4	足・足関節スポーツ損傷の治療・リハビリテーション	仁木 久照
11月15日(金)	14:30~15:30	2	特別講演5	早期変形性膝関節症の治療とリハビリテーション	安達 伸生
11月15日(金)	15:30~16:30	2	特別講演6	リハビリテーション治療で骨を変える～骨卒中予防を目指して～	萩野 浩
11月15日(金)	16:30~17:30	2	特別講演7	THA 進歩と unmet needs	中島 康晴
11月16日(土)	10:00~11:00	2	特別講演16	スポーツによる外傷・障害とリハビリテーション	津田 英一
11月16日(土)	11:00~12:00	2	教育講演B4	脊椎脊髄疾患の診療に役立つリハビリテーション医療の最新知識	千田 益生
11月16日(土)	13:40~14:40	2	教育講演B5	リハビリテーション医に知ってほしい「がんロコモ」ーがん診療における運動器マネジメントの意義ー	河野 博隆
11月16日(土)	14:40~15:40	2	教育講演B6	骨粗鬆症性椎体骨折における診断とリハビリテーションを含めた治療の変遷	中村 博亮
11月17日(日)	9:00~10:00	2	特別講演25	股関節機能評価と治療・リハビリテーション医療	稲葉 裕
11月17日(日)	10:00~11:00	2	特別講演26	腰椎椎間板ヘルニアの治療とリハビリテーション	松本 守雄
11月17日(日)	11:00~12:00	2	特別講演27	上位頸椎損傷ー損傷型に応じた治療(リハビリテーションに着目して)ー	渡辺 雅彦
11月17日(日)	12:20~13:20	2	ランチョンセミナー10	骨粗鬆症に対する地域連携と院内連携～リエゾンサービスチームの作り方	小谷 俊明

※単位取得ができるのはセラピストとして認定されていて、認定証の有効期限があるセラピストのみです。資格取得研修会を受講しただけで、認定証を持っていない方や認定証の有効期限が切れてしまっている方が受講しても単位は取得できません。

4) 日本摂食嚥下リハビリテーション学会

学術集会への参加と対象講演の受講により単位取得が可能です。対象講演受講前に単位受付にて受講証をご購入ください。(受講料：1,000円)

詳細は日本摂食嚥下リハビリテーション学会へお問い合わせください。

日程	時間	会場	種別	演題名	演者
11月16日(土)	11:00~12:00	4	特別講演A8	摂食嚥下障害の評価と治療立案	柴田 斉子

2. 学術集会への参加, 発表などにより単位取得可能な学会・団体について

単位申請については, 各学会・団体にご確認のうえ, ご自身で行ってください。(五十音順)

学会名	学術集会参加による単位取得	その他
日本看護学会	3点	
日本緩和医療学会	3単位	
日本言語聴覚士協会	1ポイント	
日本作業療法士協会	1日:1ポイント 2日以上:2ポイント	発表:1ポイント 講師:1ポイント
日本小児神経学会	2単位	発表:3単位 共同演者:1単位 (上限5単位)
日本神経学会	1単位	
日本心臓リハビリテーション学会	3単位	単位受付にて受講証明証の発行をいたします
日本摂食嚥下リハビリテーション学会	10単位	
日本糖尿病療養指導士認定機構(臨床検査技師・理学療法士のみ)	1単位	発表:2単位
日本認知症ケア学会	2単位	
日本脳卒中学会	5単位	
日本リウマチ学会	3単位	
日本理学療法士協会	10ポイント	発表:5ポイント
日本臨床神経生理学会	5ポイント	
日本老年医学会	5単位	ただし年次学術集会 または秋季学術集会 のいずれか
日本老年精神医学会	4単位	

※その他は, 各学会・団体へ各自でお問い合わせください。